



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社あかつき本社
 コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 北野 道弘
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6821-0606

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,039	1.4	7,301	3.5	923	29.3	530	29.6	375	39.9
2019年3月期第3四半期	23,716	46.2	7,051	7.0	714	49.3	408	76.5	268	83.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 414百万円 (155.3%) 2019年3月期第3四半期 162百万円 (86.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	12.34	12.13
2019年3月期第3四半期	10.90	10.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	58,572	12,362	21.0	398.34
2019年3月期	54,544	12,400	22.6	409.32

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 12,282百万円 2019年3月期 12,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		8.00	18.00
2020年3月期		9.00			
2020年3月期(予想)				9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の期末配当予想は、現時点で9円でございます。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	33,000	7.7	1,800	0.4	1,300	4.1	1,500	45.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 - 社 (社名) - 、 除外 1 社 (社名) 合同会社かさい
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	33,191,934 株	2019年3月期	32,274,144 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,356,851 株	2019年3月期	2,174,141 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	30,418,741 株	2019年3月期3Q	24,613,775 株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有している当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

証券関連事業では、あかつき証券㈱において、国内株式市場が好調に推移したことに加え、第2四半期連結会計期間に引き続き、仕組債の販売によるトレーディング収益、及びIFA部門の収益が大幅に拡大したことで、営業収益及び営業利益は前期比増収増益となりました。また、11月より浜松磐田信用金庫と金融商品取引に関する顧客紹介業務を開始したことに加え、証券会社への仕組債取次業務の契約先を拡大するなど、販売チャネルの拡大に努めました。

この結果、証券関連事業の業績は以下のとおりとなりました。

(証券関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期累計期間	2020年3月期 第3四半期累計期間	増減率
営業収益	2,672	3,583	34.1%
セグメント利益	31	298	858.2%

不動産関連事業では、㈱トータルエステートにおいて、年初より実施した空室物件の長期在庫圧縮、及び前年同四半期における大型案件の売却利益が剥落した結果、売上高は19,269百万円（前期比3.0%減）、経常利益は1,087百万円（前期比18.2%減）となりました。一次取得者向けの中古マンションの販売は537戸（前期比5.7%増）と堅調に推移しており、9月には子育て中の家族構成を想定した新企画マンション「cotosumu(コトスム)」の販売を開始し、商品ラインナップの拡充を図りました。また、管理面では不動産市況・金融情勢の変化に対応し、仕入決済基準の整備・運用、在庫リスクマネジメントの強化、及び財務基盤の強化を進めております。

EWアセットマネジメント㈱においては、4月に「兵庫県西宮市上甲東園」の土地を購入し、住宅型有料老人ホームの開発に着手しました。本施設は、優良介護事業者と既に長期の賃貸借予約契約を締結しており、2021年6月予定の竣工・稼働後は安定的な収益が見込まれます。また、12月に川越市に保有する施設を、2020年1月に枚方市及び横須賀市に保有する施設を売却しており、これらの売却利益を2020年3月期第4四半期連結会計期間に計上予定です。

この結果、不動産関連事業の業績は以下のとおりとなりました。

(不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期累計期間	2020年3月期 第3四半期累計期間	増減率
営業収益	21,243	20,636	△2.9%
セグメント利益	1,554	1,268	△18.4%

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期累計期間	2020年3月期 第3四半期累計期間	増減率
営業収益	23,716	24,039	1.4%
営業利益	714	923	29.3%
経常利益	408	530	29.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	268	375	39.9%

なお、㈱トータルエステートの単体業績は、当社連結業績に特に重要な影響があるため、以下、補足情報として開示いたします。

（補足情報）

（株）トータルエステートは、東京都及び神奈川県を中心とした首都圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っておりますが、①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース（以下「タイプA」といいます。）と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース（以下「タイプB」といいます。）があります。

（a）㈱トータルエステート単体の経営成績（四半期会計期間毎）

（単位：百万円）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
売上高	5,777	6,797	7,282	7,545	6,362	6,523	6,383	—
経常利益	334	385	610	465	310	421	355	—
当期純利益	336	261	421	326	207	290	233	—

（b）仕入の状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
タイプA	159 (+3)	147 (△14)	139 (△27)	130 (△45)	125 (△34)	167 (+20)	111 (△28)	—
タイプB	46 (+17)	50 (△2)	54 (△51)	90 (+39)	62 (+16)	75 (+25)	25 (△29)	—
合計	205 (+20)	197 (△16)	193 (△78)	220 (△6)	187 (△18)	242 (+45)	136 (△57)	—

（c）販売の状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
販売戸数	162 (+48)	170 (—)	176 (+39)	216 (+69)	189 (+27)	172 (+2)	176 (—)	—

（d）在庫の状況（四半期会計期間末）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	426	418	398	335	292	322	277	—
タイプB	416	451	488	555	590	630	635	—
合計	842	869	886	890	882	952	912	—

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,028百万円増加し58,572百万円となりました。これは主に、預託金が2,300百万円、販売用不動産が1,287百万円増加したことによるものであります。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ4,065百万円増加し46,210百万円となりました。これは主に、預り金が3,047百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、12,362百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想については、最近の業績の動向等を踏まえ、本日付で「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,747,964	13,173,980
預託金	5,200,000	7,500,000
トレーディング商品	1,065,002	616,258
信用取引資産	3,099,351	2,631,339
信用取引貸付金	2,598,320	2,206,998
信用取引借証券担保金	501,031	424,340
差入保証金	270,001	359,258
販売用不動産	25,241,007	26,528,169
その他	1,064,066	1,228,898
流動資産計	48,687,393	52,037,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,610,789	1,545,599
土地	831,948	1,263,141
その他	130,062	164,625
有形固定資産合計	2,572,800	2,973,365
無形固定資産		
のれん	2,005,589	1,836,806
その他	148,876	228,201
無形固定資産合計	2,154,465	2,065,008
投資その他の資産		
投資有価証券	404,061	736,312
その他	906,323	955,154
貸倒引当金	△180,435	△194,820
投資その他の資産合計	1,129,949	1,496,646
固定資産計	5,857,216	6,535,021
資産合計	54,544,609	58,572,927

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	41,582	—
約定見返勘定	847,029	400,462
信用取引負債	903,439	1,060,471
信用取引借入金	667,082	627,795
信用取引貸証券受入金	236,357	432,676
預り金	4,504,359	7,551,524
受入保証金	325,744	533,403
短期社債	4,000,000	5,000,000
短期借入金	11,195,197	9,579,513
1年内返済予定の長期借入金	1,001,609	1,908,827
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	60,320	1,673,970
未払法人税等	154,919	91,300
その他	1,468,264	1,939,531
流動負債計	24,502,465	29,739,004
固定負債		
社債	4,000,000	3,000,000
ノンリコース社債	99,000	100,000
長期借入金	9,513,844	10,102,612
ノンリコース長期借入金	2,626,840	1,652,200
退職給付に係る負債	227,843	236,842
役員株式給付引当金	659,365	748,265
その他	493,729	609,742
固定負債計	17,620,623	16,449,664
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	21,435	21,435
特別法上の準備金計	21,435	21,435
負債合計	42,144,524	46,210,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,492,516	5,578,569
資本剰余金	3,141,209	3,217,247
利益剰余金	4,553,464	4,376,512
自己株式	△835,092	△898,000
株主資本合計	12,352,098	12,274,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△37,275	2,452
為替換算調整勘定	5,698	5,979
その他の包括利益累計額合計	△31,577	8,431
新株予約権	21,034	11,526
非支配株主持分	58,529	68,536
純資産合計	12,400,085	12,362,823
負債・純資産合計	54,544,609	58,572,927

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
営業収益		
受入手数料	1,209,230	1,067,048
トレーディング損益	1,173,528	2,263,019
金融収益	69,005	53,176
不動産事業売上高	21,236,484	20,635,483
その他	28,428	20,599
営業収益計	23,716,677	24,039,327
金融費用	13,802	14,265
売上原価		
不動産事業売上原価	16,651,542	16,723,793
売上原価合計	16,651,542	16,723,793
純営業収益	7,051,333	7,301,268
販売費及び一般管理費		
取引関係費	401,397	972,454
人件費	2,582,906	2,639,136
不動産関係費	292,551	280,941
事務費	359,178	374,350
減価償却費	174,460	136,969
租税公課	506,154	335,531
販売手数料	690,600	505,513
のれん償却額	168,782	200,904
その他	1,160,652	931,633
販売費及び一般管理費合計	6,336,683	6,377,436
営業利益	714,649	923,832
営業外収益		
違約金収入	45,754	—
投資有価証券売却益	—	6,552
不動産取得税還付金	20,830	44,451
その他	69,536	40,323
営業外収益合計	136,122	91,327
営業外費用		
支払利息	360,871	361,978
支払手数料	54,401	81,331
その他	26,556	41,837
営業外費用合計	441,830	485,146
経常利益	408,941	530,013
特別利益		
固定資産売却益	176,408	3,522
その他	7,269	—
特別利益合計	183,678	3,522
特別損失		
投資有価証券評価損	—	52,819
固定資産除却損	—	15,361
その他	7	1,315
特別損失合計	7	69,496

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
税金等調整前四半期純利益	592,612	464,039
法人税、住民税及び事業税	267,699	340,604
法人税等調整額	52,728	△250,987
法人税等合計	320,428	89,617
四半期純利益	272,184	374,422
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	3,931	△837
親会社株主に帰属する四半期純利益	268,252	375,259

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	272,184	374,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△109,449	39,728
持分法適用会社に対する持分相当額	△423	280
その他の包括利益合計	△109,873	40,009
四半期包括利益	162,311	414,431
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,379	415,268
非支配株主に係る四半期包括利益	3,931	△837

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	2,473,593	21,243,084	23,716,677	—	23,716,677
セグメント間の内部営業収益又は振替高	198,459	343	198,803	△198,803	—
計	2,672,053	21,243,427	23,915,480	△198,803	23,716,677
セグメント利益	31,135	1,554,837	1,585,972	△871,322	714,649

(注) 1. セグメント利益の調整額△871,322千円には、セグメント間取引消去△594,332千円、全社収益448,534千円、全社費用△718,164千円及びのれん償却額△7,360千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主にあかつき証券㈱から当社への配当金の消去△400,000千円、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去△198,459千円であり、全社収益は主に上記受取配当金及び受取賃料、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する営業収益	3,403,844	20,635,483	24,039,327	—	24,039,327
セグメント間の内部営業収益又は振替高	180,012	661	180,674	△180,674	—
計	3,583,857	20,636,144	24,220,001	△180,674	24,039,327
セグメント利益	298,322	1,268,167	1,566,489	△642,656	923,832

(注) 1. セグメント利益の調整額△642,656千円には、セグメント間取引消去△1,679,514千円、全社収益1,579,802千円、全社費用△535,583千円及びのれん償却額△7,360千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に㈱トータルエステートから当社への配当金の消去△1,500,000千円、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去△180,012千円であり、全社収益は主に上記受取配当金及び受取賃料、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。